⑩日本国特許庁(JP)

⑪特許出願公開

⑫公開特許公報(A)

昭62 - 82454

@Int.Cl.1				識別記号	厅内整理番号
G	06	F	15/02 3/02	3 0 1 3 1 0	E - 7343 - 5B A - 7218 - 5B
u	05	~			

匈公開 昭和62年(1987) 4月15日

発明の数 1

②特 頤 昭60-222747

塑出 願 昭60(1985)10月8日

¹⁰⁹発 明 者 - 堀 - 保 - 夫 ①出 願 人 - キヤノン株式会社 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キャノン株式会社内

東京都大田区下丸子3丁目30番2号

密查請求

砂代 理 人 弁理士 加 藤 卓

切

1.発明の名称

雅子概息

2. 特料額米の範囲

1)折りたたみ可能な複数の部分から構成され、 各部分の内部に少なくとも1部分で連続した一子のプリント状板を用いた近子回路を有する電子段 器において、前記プリント状板に選接して前記が りたたみ可能な複数部分にわたってブリント基板 の補強ないし絶縁を行なう手段を取けたことを特 数とする電子機器。

2) 前記報数部分のうちの1部分に対向配置された複数枚のプリント 遊板から成るキーボード部が設けられ、前記補強/絶録手段によりキーボードを構成するプリント 茨板どうしの絶鐘が行なわれることを特徴とする特許請求の範囲第1項に記載の電子提高。

3) 前記 複数 部分の 1 部分に 要 示 手 及 が 設 け られ . 前記 稍 強 / 絶 様 手 段 に よ り 前 記 表 示 手 段 と 要 示 手 段 を 強 度 保 関 す る 被 強 板 を 絶 嫌 す る こ と を 特 微とする特許請求の範囲:第1項又は第2項に配数の電子機器。

3 . 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は電子機器、特に折りたたみ可能な複数部分から構成された電子機器に関するものである。

【従来の技術】

折りたたひための可動部分は輸と軸受額分などから成る回動構造や、プラスチックなどの材料の

2

特開昭62-82454(2)

が作を利用した構造が用いられる。 折りたたまれる 数数の 部分に分割して表示器、 あるいはギーボードなどを設ける場合には、これらの 電子回路が少なくとも… 都で遊説している必要がある。 可動 部における 回路の 接続はケーブル などを 用いてもよいが、 近年… 般 化しつつある フレキシブルブリント 焦板を用いて 同路を連続させるのが簡単である。

[発明が解決しようとする問題点]

ところで、上記のような設置では、折りたたんだなに設置の別みが大きくなるようでは、 わざわまが 実 が 単級 して かっこ がりたたみ 値分に設けられる キーボード は 様力 顔 神に形成する 必要がある。 顔 型 ギーボードの 構造として は 2 枚のブリント 基板 を対し、 このフレキシブル が として は 2 枚の 型 リント 基板 で は フリント 基板 の 回路 パターンを 接 を せ て キー 入力を 行 か 切られている。

3

(問題点を解決するための手段)

はたの間随を解決するために、本発明においては折りたたみ可能な複数の部分から構成され、 各部分の内部に少なくとも 1 部分で連続した一体のプリント 基板を用いた 電子 門路を有する 電子機器 において、 前記プリント 基板に連接して 前記折りたたみ 可能な複数 部分にわたって プリント 基板の 植塊ない し絶縁を行なう下段を設けた 構成を採用した。

for m)

また、「方で、折りたたみ紹介に構成される被出設示器などの表示器はガラス他などの透明材料を掛いているので、設相が生じやすく、このため会配板などの補強板を用いてこの紹介の競問を研以する必要がある。又、補強板としては平りはして大きな関係を刊ることができる会話板を用いるとだがであるが、会話板を用いるとだがなどのために自分であるが、会話板を用いるとだがなっためのがよってくる。

以上のように、折りたたみ犬の惟子機器では、 キーボードほにおいては対向配割されたプリント 接板どうしを絶縁させる平段が必要であり、また 表示部においては実派部の強度を保険する補強手 設とともに補強手段と表示部を絶縁する手段が必 要になってくる。従来ではこれらの分類された複 要になってくる。従来ではこれらの分類された複 の折りたたみ部分においてこれらの絶縁、ある いは補強手度が独立して形成されており、各類り たたみ部分の間の可動部分で連続している。 同路を接続するためのフレキンブルブリント从

以上の構成によれば、複数の折りたたみ紹介で 連続した補強/絶疑手段によりプリント 展板の補 強及び絶疑が行なわれ、従来独立していた 各折り たたみ紹介における 箱機/絶疑手段が… 体化され る。従って総品点数を減少し各種の謝線性によっ て組立作変が容易となる利点が得られる。

[芝施例]

以下、関係に示す実施例に基づき、水充明を詳細に説明する。以下では折りたたみ次の電子式卓上計算機(以下電車という)を実施例として説明する。

野1 図は本条例を採用した惟子被器の斜視図であり、2 つの折りたたみ部分に独立しておれ部りとキーボード2 を設けた、2 つ折りの他はを水はしている。表示部1 を構成する表示器1 a は溶出表示器などから成り、さらに表示部1 には装置には設置を供給するために大陽 推能 1 もが設けられている。また、キーボード2 は 図示のようにテンキーと、その他の例算キーなどから構成されている。 表示部1 とキーボード2 は、内部において行う3

6

で示したプリント 及故の 1 部分 (破線で関示) により 世紀した 世子川路を 4 している。また数数の折りたたみは数器を構成する プラスチックなどの 4 村の 弾性を利用した 可動総分により行なうようになっている。

複数は上部プリント基盤とキーシート 4 を介して変形させることにより行なう、升無材の開発は接着などにより行なわれる。

7

世5とキースペーサ6は行状部分9,10によっておれる。 ておれる。 の内部においており、炎点の食品である。 の次などからなる補供版11の間の伸びでいる。 で、キースペーサ6の汚状部分10は、可助な においてブリントな版5の汚状部分9の内においてブリントな版5の汚状部分9の内において全人においないは パターンを保護する。あるいは絶縁すると表 、部1の内部において金属板から成るにない と行状部分9の同路パターンを絶縁してい

以上のような構成によれば、打号6で示したたちない。 キースペーサは従来のキーボードにおけるこれであると共においての機能があると共において、変元を対している。 りったたみのための可動部分Aにおいてが表している。 りったたみのための可動部分Aにおいてないに、 がするでは、 を保護したないは、 がいる。しかもキースペーサ6は表示部1ト股ともにいた。 ないいる。しかもキースペーサ6は表示がして股といて、 がいる。した、 がいる。した、 がいる。した、 がいる。した、 がいる。した、 がいる。 における。 がいる。 における。 がいた、 がいた、 がいた、 がいた、 がいた、 がいる。 には、 がいた。 がいた、 がいた。 がいる。 には、 がいた。 がいた。

2 つの折りたたみ部分を避免した構造により関係 づけることができるので、創立作業が非常に貿易 になる利点がある。

以上では、上部のブリント提板とキースペーサを別体の部材により構成したが、キースペーサに対応する絶様材料を上部ブリント活板に削削などの方法により設けることも可能であり、このような構造によれば部品点数をさらに減少し、より小さなコストで装置を構成することができる。

[効 果]

q

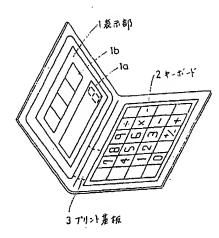
4 . 网的の簡明な説明

部)図は本発明により進子機器の構造を示した 科製図、部2図は第1図のキーボード部分の構造 を示した分解制製図、部3図は折りたたみ構造の 町動偶分の構造を詳細に示した期前図である。

1 … 表示部 2 … キーボード
4 … キーシート 5 … 上部プリント店も
6 … キースペーサ
7 … 下部プリント 灰板
9 、10 … 舌状部分 8 、11 … 補余板

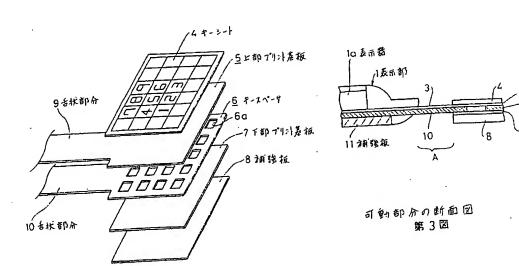
特許出願人 キヤノン株式会社 化理人 弁理士 加 巌 卓





機器の斜視型 第1図

1 1



キ-ボード部分の分解斜視図 第2図

EUROPEAN PATENT OFFICE

1の表示器

川塘路板

月表示部

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER

62082454

PUBLICATION DATE

15-04-87

APPLICATION DATE

08-10-85

APPLICATION NUMBER

60222747

APPLICANT: CANON INC:

INVENTOR : HORI YASUO;

INT. CL.

G06F 15/02 G06F 3/02 H05K 1/02

TITLE

ELECTRONIC EQUIPMENT

ABSTRACT :

PURPOSE: To reduce the number of parts and to facilitate an assembling work by uniting respective reinforcing/insulating means of folded parts integrally in an electronic equipment consisting of plural foldable parts.

CONSTITUTION: An upper printed board 5 and a key spacer 6 in a keyboard part are connected to the inside of each display part 1 by tongue-shaped parts 3 and 10 and are extended between the display device 1a of the display part 1 and the reinforcing plate 11 which consists of a metallic plate to reinforce the display device 1a. The tongue-shaped part 10 of the key spacer 6 protects or insulates the circuit pattern of the tongue-shaped part 3 of the printed board 5 in a movable part A and insulates the reinforcing plate 11 consisting of the metallic plate and the circuit pattern of the tongue-shaped part 3 in the display part 1. Thus, the reinforcing/insulating means in the display part and the insulating means in the keyboard part are constituted with a one-body member.

COPYRIGHT: (C)1987,JPO&Japio

362082454A AJ >

THIS PAGE BLANK (USPTO)

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

M BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
☐ OTHER:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

THIS PAGE BLANK (USPTO)